

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

消防団デジタル化事業

自治体名

福岡県中間市

消防団名

中間市消防団

1 事業の目的

消防団への情報連絡(災害発生、水利及び現場状況)及び消防団事務のペーパーレス化を推進し、事務の効率化を目的とする。

2 事業内容

消防団専用アプリを全団員に導入し、毎月の訓練を利用し、事業者説明会を実施する。

消防団専用アプリは、災害等の緊急伝達ツールとして活用するほか、出動報告や団員間の情報共有ツールとして使用する。

3 事業成果

消防団専用アプリを全団員に導入後、定例訓練において全団員を対象とした事業者説明会を実施し、取扱要領を周知できた。

緊急伝達においては、2事案の火災出動指令を実施し、導入前過去3年平均火災出動人員30.9人に対し、導入後平均38.5人と25%増を達成した。

出動報告においては、195件分(火災出動等39事案×5ヶ分団)のペーパーレス化、事務効率化を達成した。内訳は以下のとおり。

- ・火災出動 × 2
 - ・防火訪問 × 5
 - ・定例訓練 × 7
 - ・ポンプ操法訓練 × 16
 - ・防火パレード × 1
 - ・年末特別警戒巡視 × 3
 - ・出初式(夜間訓練・リハーサル・本番) × 5
- その他、団員間の情報共有ツールとして使用している。

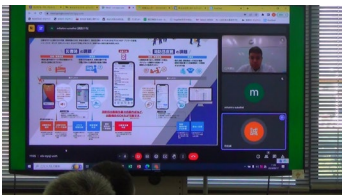
4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
事前協議	回数	3	3	
取扱説明会	回数	2	2	
運用後協議	回数	6	6	

5 その他参考情報

新規入団者に対する消防団専用アプリの導入・取扱説明、退団者に対するアプリ削除の徹底を継続して実施する必要がある。

オンライン説明会の様子



消防団専用アプリイメージ

